2027年６月期 第１四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2026年11月13日

上場会社名　フィーチャ株式会社　　上場取引所　東
コード番号　4052　　ＵＲＬ　https://ficha.jp
代表者　（役職名）代表取締役社長CEO兼CTO　（氏名）曹　暉
問合せ先責任者　（役職名）取締役CFO　（氏名）立花　嵩大　ＴＥＬ　03-6907-0312

配当支払開始予定日　－
決算補足説明資料作成の有無　：　有
決算説明会開催の有無　：　無

（百万円未満切捨て）

１．2027年６月期第１四半期の業績（2026年７月１日～2026年９月30日）

（１）経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2027年６月期第１四半期	166	－	26	－	26	－	22	－
2026年６月期第１四半期	－	－	－	－	－	－	－	－

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年６月期第１四半期	3.78	－
2026年６月期第１四半期	－	－

（注）１．当社は、2026年６月期第１四半期は連結業績を開示しておりましたが、2026年６月期より非連結での業績を開示しております。そのため、2026年６月期第１四半期の経営成績（累計）及び対前年同四半期増減率は記載しておりません。
２．2027年６月期第１四半期の潜在株式調整後１株当たり四半期純利益については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

（２）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2027年６月期第１四半期	781	749	95.9
2026年６月期	786	727	92.5

（参考）自己資本　2027年６月期第１四半期　749百万円　2026年６月期　727百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年６月期	－	0.00	－	0.00	0.00
2027年６月期	－				
2027年６月期（予想）		0.00	－	0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

３．2027年６月期の業績予想（2026年７月１日～2027年６月30日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	620	14.0	50	22.4	50	13.2	44	3.8	7.55

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※　注記事項

（１）　四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　　：　有

（２）　会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：　無
②　①以外の会計方針の変更　　：　無
③　会計上の見積りの変更　　：　無
④　修正再表示　　：　無

（３）　発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年６月期１Ｑ	5,856,107株	2026年６月期	5,856,107株
②　期末自己株式数	2027年６月期１Ｑ	8,624株	2026年６月期	8,572株
③　期中平均株式数（四半期累計）	2027年６月期１Ｑ	5,847,526株	2026年６月期１Ｑ	5,847,541株

※　添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー　：　無

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○ 添付資料の目次

１．経営成績等の概況 …… 2
（１）当四半期の経営成績の概況 …… 2
（２）当四半期の財政状態の概況 …… 2
（３）業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 2
２．四半期財務諸表及び主な注記 …… 3
（１）四半期貸借対照表 …… 3
（２）四半期損益計算書 …… 4
（３）四半期財務諸表に関する注記事項 …… 5
（継続企業の前提に関する注記） …… 5
（四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用） …… 5
（セグメント情報等の注記） …… 5
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 5
（四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記） …… 5

１． 経営成績等の概況

（１） 当四半期の経営成績の概況

当社は、2026年６月５日付けで当社の子会社であった北京飛澈科技有限公司の清算が結了したことに伴い、前第３四半期累計期間までは連結決算でありましたが、前事業年度末より非連結決算に移行しました。前第１四半期累計期間については四半期連結財務諸表を作成しており、四半期財務諸表を作成していないため、前年同四半期累計期間との比較分析は行っておりません。

当社は、「Make Things Intelligent」をミッションに掲げ、画像認識ソフトウェアの開発を行っております。

当社が属する画像認識ソフトウェア業界におきましては、自動車分野における安全基準及び安全性能評価の高度化が進む中、先進運転支援システム（ADAS）に加え、ドライバー監視システム（DMS）や乗員監視システム（OMS）の重要性が高まっております。また、製造業をはじめとする幅広い産業において、人手不足や熟練技術者のノウハウ継承等が課題となっており、生成AIや画像認識AI等を活用した業務の自動化・効率化に向けた取り組みが進められております。

こうした環境の中、当社は、主力サービスであるMobility Solutionsにおいて、ADAS、DMS及びOMSに関する画像認識技術の研究開発を進めるとともに、新規量産案件の獲得に向けた取り組みを推進してまいりました。その結果、当社ライセンス製品の量産台数は累計で410万台を突破しました。さらに、2023年６月に資本業務提携契約を締結したボッシュ株式会社との共同開発案件についても、引き続き順調に進行中であります。また、DX-AI Solutionsにつきましても、図面解析AI「Drawing-AI」を中心に、回路図や金型図面等の解析・検図機能の高度化を進めるとともに、顧客企業の業務課題に応じた検証や、本格導入に向けた提案活動に取り組んでまいりました。営業・マーケティング面では、展示会への出展等を通じて、当社サービスの認知度向上及び新規顧客の獲得に向けた活動を進めてまいりました。

以上の結果、当第１四半期累計期間の経営成績は、売上高166,119千円、営業利益26,564千円、経常利益26,705千円、四半期純利益22,115千円となりました。

なお、当社は「画像認識ソフトウェア開発事業」の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

（２） 当四半期の財政状態の概況

（資産）

当第１四半期会計期間末における流動資産は722,635千円（前事業年度末比3,090千円減）となりました。これは主に、現金及び預金が53,460千円増加したものの、売掛金が60,229千円減少したことによるものであります。

また、固定資産は58,710千円（同2,457千円減）となりました。これは主に、減価償却費の計上等により有形固定資産が2,044千円減少したことによるものであります。

以上の結果、資産合計は781,346千円（同5,547千円減）となりました。

（負債）

当第１四半期会計期間末における流動負債は31,646千円（同27,605千円減）となりました。これは主に、未払消費税等が6,107千円増加したものの、未払金が32,109千円減少したことによるものであります。

以上の結果、負債合計は31,646千円（同27,605千円減）となりました。

（純資産）

当第１四半期会計期間末における純資産は749,699千円（同22,057千円増）となりました。これは主に、四半期純利益の計上により利益剰余金が22,115千円増加したことによるものであります。

（３） 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年６月期の業績予想及び業績予想の前提となる条件につきましては、2026年８月14日に公表いたしました内容から変更はありません。当資料に記載した予想数値は、現時点での入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

２． 四半期財務諸表及び主な注記

（１） 四半期貸借対照表

（単位：千円）

	前事業年度 （2026年６月30日）	当第１四半期会計期間 （2026年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	528,738	582,198
売掛金	180,801	120,571
仕掛品	1,072	847
前払費用	13,311	16,226
その他	1,802	2,791
流動資産合計	725,726	722,635
固定資産		
有形固定資産	20,957	18,913
無形固定資産	5,833	5,536
投資その他の資産	34,376	34,260
固定資産合計	61,167	58,710
資産合計	786,894	781,346
負債の部		
流動負債		
未払金	40,889	8,780
未払法人税等	7,876	6,651
未払消費税等	5,092	11,199
賞与引当金	―	748
その他	5,393	4,266
流動負債合計	59,251	31,646
負債合計	59,251	31,646
純資産の部		
株主資本		
資本金	383,506	383,506
資本剰余金	367,196	367,196
利益剰余金	△23,031	△915
自己株式	△29	△87
株主資本合計	727,642	749,699
純資産合計	727,642	749,699
負債純資産合計	786,894	781,346

（２） 四半期損益計算書

（第１四半期累計期間）

（単位：千円）

	当第１四半期累計期間 （自　2026年７月１日 至　2026年９月30日）
売上高	166,119
売上原価	58,219
売上総利益	107,900
販売費及び一般管理費	81,335
営業利益	26,564
営業外収益	
受取利息	648
営業外収益合計	648
営業外費用	
為替差損	506
営業外費用合計	506
経常利益	26,705
税引前四半期純利益	26,705
法人税等	4,590
四半期純利益	22,115

（３） 四半期財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

（税金費用の計算）

税金費用については、当第１四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、見積実効税率に代えて法定実効税率を用いることとしております。

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

当社は、「画像認識ソフトウェア開発事業」の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記）

当第１四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第１四半期累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	当第１四半期累計期間 （自　2026年７月１日 至　2026年９月30日）
減価償却費	2,341千円